



PED500

ハンズ - フリー Bluetooth コントローラー



Bluetooth 4 以降に対応したデバイス向け
取扱説明書

目次

PED500 の電源を入れる前に PED500.....	5
電源	6
モード	7
モードの切り替え	8
接続とペアリング	9
オープン／クローズドのペアリング	9
オープン・ペアリング	9
クローズド・ペアリング	10
ペアリングのリセット	10
ペアリング方式の切り替え	11
AirDIRECT モード 1 でのペアリング	11
モード 2-6 (キーボード／マウス) でのペアリング	11
消費電力	12
iOS の仮想キーボード	12
バッテリーの充電	13
LED 表示	13
AirTurn Manager	13
ユニット識別	14

PED500 のお手入れ	15
保証	15
無線に関する情報	16
リサイクル および廃棄	18
商標	18

AirTurn PED500 ハンズフリー Bluetooth フットコントローラーをお買い上げいただき、ありがとうございます。未永くご愛用いただければ幸いです。ページめくりからエフェクト管理、プレゼン操作まで、PED500 は幅広い用途で活躍します。

PED500 を電源オンする前に

PED500 は、ほとんどの Bluetooth 4 対応デバイスで使用できます。対象には iPad 3 以降、iPhone 4S 以降、そして Bluetooth 4 搭載の Android 4.3 以降で動作する多くのデバイスが含まれます。

Bluetooth 4.x と HID (キーボード) 対応の PC / Mac の多くは互換性があります。古い PC の場合は、PED500 への接続に対応した Bluetooth 4.1 USB ドングルを使用できます。

対応アプリが必要です。アプリ一覧は AirTurn 公式サイトでご確認ください : <https://airturn.com/blogs/apps>

互換モードは 2 種類あります。AirTurn Direct と HID (キーボード) です。対応アプリでも、すべてが両方のモードで動作するとは限りません。詳しくは「MODES」セクションをご覧ください。

電源



ON - 電源ボタンを 1 秒間長押しすると、LED が点滅します。

青色 LED は、ペアリングを開始するまで 1 秒あたり 2 回点滅し始めます。

OFF - PED500 の電源ボタンを、赤と青の LED が消えるまで押し続けてください。

モード

PED500 には 7 つのモードが用意されています。各モードでは、左右のペダルそれぞれに異なる信号が割り当てられます。PED500 は初期設定で MODE 2 になっています。(AirTurn Manager を使えば、MODES 2-6 もカスタマイズできます。)

MODE 1: AirDirect

このモードはアプリ専用です。アプリ側でこのオプションに対応している場合、接続に必要な情報が表示されます。この MODE は PEDAPP-DIRECT または GATT としても知られています。

MODE 2: ページめくりモード (デフォルト)

左ペダル=上矢印。右ペダル=下矢印。iOS / Android のほとんどのアプリで使われる最も一般的な MODE です。

MODE 3: プレゼンテーションモード - PgDn/PgUp キー。

左ペダル=PgUp キー。右ペダル=PgDn キー。MS Word、Powerpoint、Acrobat などの PC / Mac 向けドキュメントアプリでの使用が主な MODE です。

MODE 4: メディアモード

左ペダル=再生 / 一時停止 右ペダル=次の曲。

MODE 5: 支援技術モード

左ペダル=スペース キー。右ペダル=Enter キー。


MODE 6: 左 / 右 マウスクリック。

左ペダル=左クリック。右ペダル=右クリック。

モード 7：MIDI

アプリへ基本的な MIDI コマンドを送信するための MIDI コントロールです。Bluetooth MIDI への対応が必要で、タブレットやコンピューター側で特別な設定が必要になる場合があります。MIDI コマンドは AirTurn Manager で設定できます。より詳しい手順はオンラインでご確認ください。

モードの変更

1. PED500 の電源を入れます。
2.  MODE ボタンを押し続けます。赤色 LED が 1 秒に 1 回、1 回から 7 回まで点滅します。点滅回数が MODE 番号に対応しますので、必ず回数を数えてください。
3. 希望する MODE に対応する点滅回数になったら、MODE ボタンを離します。青色 LED と赤色 LED が同時に点滅し、設定された MODE を示す回数だけ点滅します。

例：MODE 2 に設定する場合は、赤色 LED が 2 回点滅するまで MODE ボタンを押し続け、離します。すると両方の LED が 2 回点滅し、MODE 2 に設定されたことを確認できます。

注意：MODE を一度設定すると、上記の手順で変更しない限り、その設定のままになります。

接続とペアリング



PED500 の電源を入れると、青色 LED はペアリングが完了するまで、1 秒あたり 2 回点滅します。

オープン／クローズド ペアリング

PED500 のファームウェア（PED500 内のソフトウェア）バージョン 2 では、タブレットやパソコンとのペアリングを 2 通りの方法で行えるようになりました。これを「オープンペアリング」と「クローズドペアリング」と呼びます。初期設定はオープンペアリングです。

オープン ペアリング

これは PED500 デバイスの新しいペアリング方法で、ほとんどの Bluetooth 機器と同じ手順でペアリングできます。オープンペアリングでは、別の機器に接続するたびにペアリング情報を削除する必要がないため、iPad、スマートフォン、またはコンピューターへ PED500 を簡単に接続できます。実際、最大 8 台の Bluetooth 機器と接続できます。(MODE1 (AirDirect) では、無制限の機器とペアリング可能です)。

注意：同時に接続できるのは1台の機器のみです。そのため、2台の機器でBluetoothがオンになっている場合は、接続したくない側のBluetoothをオフにしてから、もう一方の機器に接続してください。オープンペアリングではリセットは不要です。

8台を超えるデバイスに接続すると、次にペアリングしたものが、最も古いペアリングを削除します。

デバイス側で「削除」または「登録解除」して PED500 のペアリングを消してしまった場合は、Bluetooth を再起動し、もう一度ペアリングを試してください。PED500。

クローズド・ペアリング

この方法では PED500 をタブレット、スマートフォンまたはパソコン 1 台に固定します。接続先をタブレット／スマートフォン／パソコンのいずれか 1 台だけにしたい場合は、この方法を使用してください。また、AirTurn デバイスを使う他の演奏者とアンサンブルで使用する場合も、この方法がおすすめです。誤ってお互いのデバイスに接続してしまうのを防げます。

すべてのモードでペアリングが必要です。

ペアリングをリセット

すべてのペアリングを削除したい場合や、別のデバイスに接続したい場合、または接続に問題がある場合は、既存のペアリング情報をすべて消去して、再度ペアリングできます。

まず、ホストデバイス側でペアリングを削除し、Bluetooth をオフにします。次に、PED500 の電源ボタンを 15 秒間押し続けてください。LED が消灯しますが、さらに 3 回点滅するまで離さないでください。これで再 - ペアリングの準備完了です。

ペアリング方法の切り替え

Open と Closed のペアリング方法は、簡単に切り替えられます。電源を切った状態で MODE ボタンを押し続け、そのまま電源を入れてください。

AirTurn Manager を使って、ペアリング方法を変更することもできます。

AirDirect でのペアリング モード 1

注意：このモードは AirDirect 対応の アプリ専用です。AirDirect モードは、仮想キーボードとの干渉を防ぐために作られました。

1. PED500 の電源を入れます。
2. PED500 がモード 1 になっていることを確認してください。(赤いランプが 1 回点滅するまで MODE ボタンを押し続けます。)
3. アプリを開き、Bluetooth の設定画面を表示します。
4. PED500 をデバイス一覧から探してタップします。
5. 必要に応じて、ダイアログボックスの [ペアリング] ボタンをタップします。

モード 2 ～ 6 でのペアリング (キーボード / マウス)

お使いのデバイスの Bluetooth 設定画面を開きます：

iOS - 「設定」> 「Bluetooth」を選び、Bluetooth がオフの場合はオンにします。PED500 が検出されると、デバイス一覧に表示されます。表示された PED500 をタップしてください。続いてダイアログが表示されるので、「ペアリング」をタップします。

Android - [設定] > [Bluetooth] を選び、オフになっている場合はオンにします。端末が検出可能(見つけられる)状態になっていることを確認してください。次に [SCAN] ボタンをタップします。PED500 が表示されたら、タップしてペアリングします。(パスコードの確認を求められた場合は [OK] をクリックします)。

PC - [コントロール パネル] > [マイ Bluetooth デバイス] を選択します。「デバイスの追加」を選びます。[次へ] をクリックし、画面の案内に従ってペアリングを完了してください。

Mac - Apple > システム設定 > Bluetooth を選択し、Bluetooth をオンにします。

消費電力

PED500 は省電力のため、アイドル・タイムアウト機能を搭載しています。電源オンで接続された状態のまま 2 時間操作がないと、PED500 は自動的に電源が切れます。いずれかのボタンを押すとタイマーはリセットされます。AirTurn Manager ソフトウェアを使えば、このタイムアウト時間を変更したり、完全にオフにしたりできます。

PED500 の平均消費電流は、電源オフ時が 2 μ A、電源オン時が 5 μ A です。

iOS の仮想キーボード



iOS で仮想キーボードをオンにするには、テキストボックスにカーソルを置き、PED500 のキーボードボタンを押してください。ボタンが押されたことを示すため、両方の LED が 1 回点滅します。このボタンが使えるのはモード 2 ~ 6 のみです。MODE 1 の仮想キーボード対応は自動です。仮想キーボードはありません

Android 向けのキーボードオプション (MODE 1 使用時を除く)。

バッテリーの再充電



バッテリーを充電するには、充電ケーブルを micro-USB ポートに差し込み、反対側を任意の USB 電源に接続します。micro-USB 対応の充電用電源アダプターも使用できます。スリープ設定のあるノート PC からの充電は推奨しません。1 回の充電で約 200 時間使用できます。

LED 表示

LED 表示	状態
電源オンを試みたときに赤色 LED が 3 回点滅	バッテリー残量が不足しており動作できません
赤色が 3 秒ごとに点滅	バッテリー残量が少なくなっています
赤色が 1 秒ごとに点滅	充電中
赤色点灯 (点滅なし)	充電完了
青色が高速点滅 (1 秒に 2 回)	接続待機中
青色が超高速点滅 (1 秒に 5 回)	接続中
青が 3 秒ごとに点滅	接続済み
青点灯	ペダルを踏んだ状態

AIRTURN MANAGER

PED500 の設定を変更したり、ファームウェアを最新バージョンにアップデートするには、Apple App Store または Google Play Store から AirTurn Manager アプリをダウンロードしてください。iPad、iPhone、ほとんどの Android 端末、Mac で利用できます。

このアプリでは、キーリピート速度や省電力設定を調整し、ペアリング方法を選択して、各モードごとに各ペダルの信号を設定できます。

ファームウェアの更新が利用可能な場合、アプリの接続後に通知されます。更新を実行すると、PED500 がインストールして再起動します。iOS/Android/PC/Mac 端末側でペアリングを解除し、PED500 の電源を入れて、再接続してください。

ユニット識別

Bluetooth ホスト上に表示されるユニット名は、サポート対応やお使いの機器を特定しやすいよう、複数のコードで構成されています。

例： PED500 v2.1.0 ABCD

V2.1.0 はファームウェア番号を示します。

ABCD は MAC アドレスを示します。

同じ場所に PED500 ユニットが多数ある場合に便利です。MAC アドレスは常に同じなので、ユニットを簡単に識別できます。固有の MAC アドレスは、お使いの PED500 底面のシリアル番号末尾にラベル表示されています。

PED500 のお手入れ

湿らせた布に中性洗剤（PED500）または石けん系クリーナーを含ませ、PED500の汚れやシミを拭き取ってください。PED500。ペダル部分に鋭利な工具を使ったり、強い力で押し付けたりすると、メンブレンスイッチの寿命が短くなるためご注意ください。

- PED500を濡らしたり、直射日光の当たる場所に長時間置いたりしないでください。
- 電池交換以外の目的で本体を開けないでください。内部にユーザーが修理できる部品はありません。
- 家庭ごみとして捨てないでください。リサイクルにご協力ください。

保証

AirTurnは、最初の一般消費者購入者に対し、AirTurn PED500（以下「製品」）が、出荷時に元の梱包状態である限り、製造上の欠陥および材料上の欠陥がないことを保証します。また当社は、自社の判断により、欠陥の修理、または欠陥のある製品もしくはその一部を新品または同等の再生品に交換することに同意します。購入日から1年間、部品代および作業料は購入者に請求しません。

本保証は、製品の外観に関する部分には適用されません。また、外装に損傷や汚損がある製品、誤った使用、通常とは異なる使用・取扱いを受けた製品、設計または構造が変更・改造された製品にも適用されません。さらに、同梱される場合の電池についても対象外となります。

本限定保証に基づく権利を行使するには、購入者はサポートページの案内に従い、メールまたは電話でRMA番号を申請してください。

www.airturn.com/support. 購入者は、送料自己負担で製品を返送するもの
とします。修理または交換された製品は、AirTurnの負担で返送されます。

本書に記載の限定保証は、法律により購入者に認められる黙示の保証に追加
して適用されます。商品性および使用目的への適合性を含むすべての黙示保
証は、購入日から1年間に限定されます。州によっては黙示保証の期間制限
を認めない場合があるため、上記の制限が適用されないことがあります。

本書に記載の保証は、AirTurnが提供する唯一かつ排他的な保証であり、購入
者が利用できる唯一かつ排他的な救済手段となります。本書に定める方法お
よび期間で不具合を修正することは、製品に関してAirTurnが購入者に負う一
切の義務・責任を完全に履行したものとみなされ、契約、不法行為、厳格責
任その他いかなる根拠に基づく請求であっても、すべてが完全に満たされた
ものとし、いかなる場合も、正規サービス提供者以外の者による修理、
または修理の試みに起因する製品の損害・不具合について、AirTurnは責任を
負わず、また付随的・結果的な経済的損失または財産上の損害についても、
いかなる形でも責任を負いません。州によっては付随的損害または結果的損
害の免責を認めない場合があるため、上記の免責が適用されないことがあり
ます。

本保証により、特定の法的権利が付与されます。さらに、州によって異なる
その他の権利を有する場合があります。

無線に関する情報

- Bluetooth 4.0 低消費電力無線
- 送信出力：+0 dBm
- TX ピーク電流：18.2 mA
- 周波数：2.402GHz ~ 2480GHz

概算到達距離：33 フィート（10 メートル）。向きやその他の要因により変動
します。

本装置は FCC 規則第 15 部に準拠しています。

動作は、以下の 2 つの条件に従うものとします。

- (1) 本装置は有害な干渉を引き起こしてはならず、
- (2) また、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信したいかなる干渉も受け入れなければなりません。

注意：適合性の責任を負う当事者により明示的に承認されていない変更または改造を行うと、本機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

注記：本機器は試験の結果、FCC規則第15部に基づくクラスBデジタル機器の規格値に適合することが確認されています。これらの規格値は、住宅環境での設置において有害な干渉に対する合理的な保護を提供することを目的としています。本機器は高周波エネルギーを生成・使用し、放射する可能性があり、指示に従って設置・使用しない場合、無線通信に有害な干渉を与えることがあります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合（電源のオン／オフで確認できます）、以下の対策を1つまたは複数試すことを推奨します。

- 本機器と受信機の距離を離してください。
- 受信アンテナの向きを変える、または設置場所を移動してください。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに、本機器を接続してください。
- 販売店、または経験豊富なラジオ／テレビ技術者にご相談ください。

送信モジュールを内蔵 FCC ID: QOQBLE113”

送信モジュール内蔵 IC: 5123A-BGTBLE113”

CE- 正式な R&TTE 適合宣言書 (DoC) は www.silabs.com でご覧いただけます

MIC Japan -BLE113は、技術基準適合認証番号 007-AB0103 のモジュールとして認証されています。認証済みモジュールであるBLE113は、最終製品側で追加のMIC Japan 認証を受けることなく最終製品に組み込むことができます。

KCC (韓国) BLE113は、韓国にて認証番号 KCC-CRMBGT-BLE113 の型式認証を取得しています。

AirTurn は、FCC/CE 向けの意図しない放射（不要輻射）の試験記録も保管しています



リサイクルと廃棄



電子部品および構造は RoHS および REACH 規格に適合しています。

パッケージはリサイクル可能です。リサイクルにご協力ください。

リチウムイオン電池を含みます。電池は各地域の法令に従って適切に処分してください。AirTurn は回収された電池 および電子機器をリサイクルします。次のサポート窓口で RMA を ご依頼ください：support@airturn.com



商標

iPhone、iPod、iOS、iPad は Apple, Inc. の商標です。

Android は Google, Inc. の商標です。

PowerPoint、Word は Microsoft の商標です。

AirTurn、PED500 およびそれぞれのロゴは、AirTurn の商標です。

AirTurnの他のおすすめ製品もぜひチェックしてください。タブレットホルダー、持ち運びに便利なタブレットスタンド、各種アクセサリも揃っています。





support@airturn.com

www.airturn.com

888-247-1223